学校番号	1302

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）英検演習２	２	第３学年	ひとつひとつわかりやすく。 英検４級をひとつひとつわかりやすく。改訂版

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英検演習２は、英語技能検定４級に合格することを目標とし、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能５領域の基礎的な力を養うだけでなく、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する授業です。そのために、中学校で学んだ内容も含め、英語の基礎的な文法事項を学習します。さらに、長文読解やＥメールや広告文など、英検に特徴的な問題にも取り組みます。

・リスニングに関しては実践的な聞き取り問題に取り組みます
　また、英検面接試験を想定し、見たり読んだりした内容について話したり書いたりする言語活動も行います。

・英語の語彙や文法については、それらが使用される時と場合を想定して学習することが大切です。常に、「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読をする際には英語のリズムやイントネーションに気をつけ、相手が聞き取りやすいように心がけて発音しましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと話されれば、場所や時間等の必要な情報を聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、趣味など身近なトピックについての短い話を理解することができる。	・簡単な単語が並んだポスターや招待状・案内状などの概要を理解することができる。 ・簡単な語句や表現を使って書かれた個人的に興味のあるトピックに関する文章を読んで、イラストや写真を参考にしながら理解することができる。	・定型表現を用いて日付、曜日、天気等の日常的な事柄の英語で質問したり、答えたりすることができる。	・前もって発話することを準備したうえで、簡単な語句や基礎的な表現を使って、日常生活に関する事実を描写することができる。	・趣味や好き嫌いなどの身近なことについて簡単な語句や基礎的な表現を用いて、短い文章を書くことができる。

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実用英語検定４級に合格することを目標に、英語の基本的な知識やそれらを運用するための技能などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	実用英語検定４級に合格することを目標に、「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	実用英語検定４級に合格することを目標に、積極的に言語活動を行い、主体的にコミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	１章 01 よく出る動詞・名詞 02 have,takeの使い方 03 よく出る名詞 04 「時」を表す副詞、副詞句 05 人の様子を表す形容詞	聞くこと	a: 動詞、副詞、形容詞の違いを正確に聞き取り、理解している。 b: 動詞、副詞、形容詞の違いを聞き取っている。 c: 動詞、副詞、形容詞の違いを聞き取ろうとしている。	提出物 観察
		読むこと	a: 動詞、副詞、形容詞、have,takeの使い方を理解している。 b: 動詞、副詞、形容詞、have,takeの使い方を英文を読んで認識している。 c: 動詞、副詞、形容詞、have,takeの使い方を英文を読んで認識しようとしている。	定期考査 提出物 観察
		話すこと（発表）	a: 動詞、副詞、形容詞、have,takeの使い方をを理解している。 b: 動詞、副詞、形容詞、have,takeを用いた基本的な語句や文を用いて話している。 c: 動詞、副詞、形容詞、have,takeを用いた基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分のことを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 提出物 観察
	中間考査			
	２章 06 go, get, comeの熟語 07 have, take, lookの熟語 09 形容詞を使った熟語 10 「時・場所」を表す熟語	聞くこと	a: 動詞を使った熟語、形容詞や時・場所を表す熟語の違いを正確に聞き取り、理解している。 b: 動詞を使った熟語、形容詞や時・場所を表す熟語の違いを聞き取っている。 c: 動詞を使った熟語、形容詞や時・場所を表す熟語の違いを聞き取ろうとしている。	提出物 観察
		読むこと	a: 動詞を使った熟語、形容詞や時・場所を表す熟語を理解している。 b: 動詞を使った熟語、形容詞や時・場所を表す熟語について英文を読んで認識している。 c: 動詞を使った熟語、形容詞や時・場所を表す熟語について英文を読んで認識しようとしている。	定期考査 提出物 観察
		話すこと（発表）	a: 動詞を使った熟語、形容詞や時・場所を表す熟語の使い方を理解している。 b: 動詞を使った熟語、形容詞や時・場所を表す熟語を用いた基本的な語句や文を用いて話している。 c: 動詞を使った熟語、形容詞や時・場所を表す熟語を用いた基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分のことを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 提出物 観察
	期末考査			
	３章 11 過去の文 12 was,wereの文	聞くこと	a: 過去・未来、助動詞、不定詞と動名詞の違いを正確に聞き取り、理解している。 b: 過去・未来、助動詞、不定詞と動名詞の違いを聞き取っている。 c: 過去・未来、助動詞、不定詞と動名詞の違いを聞き取ろうとしている。	提出物 観察

	13 be going to, will の文 14 must, have to の文 15 to 不定詞、動名詞	読むこと	a: 過去・未来、助動詞、不定詞と動名詞を理解している。 b: 過去・未来、助動詞、不定詞と動名詞について英文を読んで認識している。 c: 過去・未来、助動詞、不定詞と動名詞について英文を読んで認識しようとしている。	定期考査 提出物 観察
		話すこと（発表）	a: 過去・未来、助動詞、不定詞と動名詞の使い方を理解している。 b: 過去・未来、助動詞、不定詞と動名詞を用いた基本的な語句や文を用いて話している。 c: 過去・未来、助動詞、不定詞と動名詞を用いた基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 提出物 観察
	第一中間考査			
	4 章 16 接続詞 17 比較の文 19 svc, svoo 20 There is 〜、命令文	聞くこと	a: 接続詞、比較の文、第 4 ・第 5 文型、there is の文、命令文の違いを正確に聞き取り、理解している。 b: 接続詞、比較の文、第 4 ・第 5 文型、there is の文、命令文の違いを聞き取っている。 c: 接続詞、比較の文、第 4 ・第 5 文型、there is の文、命令文の違いを聞き取ろうとしている。	提出物 観察
		読むこと	a: 接続詞、比較の文、第 4 ・第 5 文型、there is の文、命令文の違い、代名詞を理解している。 b: 接続詞、比較の文、第 4 ・第 5 文型、there is の文、命令文について英文を読んで認識している。 c: 接続詞、比較の文、第 4 ・第 5 文型、there is の文、命令文について英文を読んで認識しようとしている。	定期考査 提出物 観察
		話すこと（発表）	a: 接続詞、比較の文、第 4 ・第 5 文型、there is の文、命令文の使い方を理解している。 b: 接続詞、比較の文、第 4 ・第 5 文型、there is の文、命令文を用いた基本的な語句や文を用いて話している。 c: 接続詞、比較の文、第 4 ・第 5 文型、there is の文、命令文を用いた基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 提出物 観察
	第 2 中間考査			
	5 章 21 〜 23 会話表現 24 〜 27 様々な疑問文	聞くこと	a: 様々な会話表現や疑問詞の違いを正確に聞き取り、理解している。 b: 様々な会話表現や疑問詞の違いを聞き取っている。 c: 様々な会話表現や疑問詞の違いを聞き取ろうとしている。	提出物 観察
		読むこと	a: 様々な会話表現や疑問詞の違い、代名詞を理解している。 b: 様々な会話表現や疑問詞について英文を読んで認識している。 c: 様々な会話表現や疑問詞について英文を読んで認識しようとしている。	定期考査 提出物 観察
		話すこと（発表）	a: 様々な会話表現や疑問詞の使い方を理解している。 b: 様々な会話表現や疑問詞を用いた基本的な語句や文を用いて話している。 c: 様々な会話表現や疑問詞を用いた基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 提出物 観察
	期末考査			
	6 章 28 〜 31 長文読解 32 〜 34 発音・聞き取り・発話	聞くこと	a: 単語の最後の発音や疑問詞を正確に聞き取り、理解している。 b: 単語の最後の発音や疑問詞を聞き取っている。 c: 単語の最後の発音や疑問詞を聞き取ろうとしている。	提出物 観察
		読むこと	a: お知らせ文、E メール、手紙文、説明文の特徴を理解している。 b: お知らせ文、E メール、手紙文、説明文の特徴について英文を読んで認識している。 c: お知らせ文、E メール、手紙文、説明文の特徴について英文を読んで認識しようとしている。	定期考査 提出物 観察
		話すこと（発表）	a: 単語の最後の発音や話の流れを理解している。 b: 単語の最後の発音や話の流れを用いて話している。 c: 単語の最後の発音や話の流れを用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト

		書くこと	a: 自分のことを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 提出物 観察
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度